

復習シート 第四学年 国語



組		番号		名前	
---	--	----	--	----	--

1 次のA～Dの文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

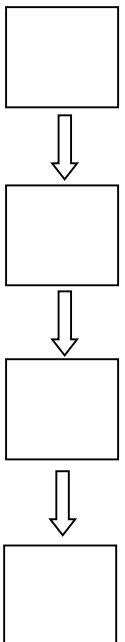
A
スーパーマーケットに着くとお店の人が店の中を案内してくれました。店の中にはたくさん品物がありました。品物は、きれいにさらばられていた。

B
見学をして、スーパーマーケットで働く人は、お客さんの事を考えて、いろいろなふうをしているのだなと思いました。

C
わたしは、社会の学習でスーパーマーケットに見学に行きました。スーパーマーケットでは、どことなくふうをしているのか調べるためです。

D
お店の人が、お客さんが取りやすいように品物を工夫してならべていることを教えてくれました。他にもお客さんが買い物をしやすいようにいろいろなふうをしていること教えてくれました。

【文の順番をならべかえて、話の内容を組み立てる問題】



レベル4



【文章の文末表現から、敬体、常体の不統一という間違いを正し、よりよい表現に書き直す問題】

(2) ———線部を他の文の表現に合わせて、正しく書きかえましょう。

レベル6・7



復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前

1 次のA～Dの文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

A
それは、おばあちゃんが、わたしたちのために用意しておいてくれたものだ。おばあちゃんといっしょに食べたケーキは、あまくてとてもおいしかった。

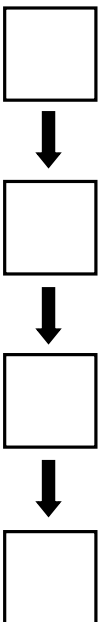
B
先週の日曜日に、わたしと弟は、二人でおばあちゃんの家に遊びに行った。

C
わたしと弟は、十分くらい歩いて、おばあちゃんの家に着きました。げんかんの前でおばあちゃんがまっついていてくれた。

D
おばあちゃんといっしょに家の中に入ると、テーブルの上においしそうなケーキがおいであるのが目に飛びこんできた。

【文の順番をならべかえて、話の内容を組み立てる問題】レベル4・5

(1) A～Dをお話が続くように順番をならべかえましょう。



【文章の文末表現から、敬体、常体を統一し、より良い表現に書き直す問題】

(2) ——— 線部を他の文の表現に合わせて、正しく書きかえましょう。

レベル6・7



復習シート 第四学年 国語

組	番号	名前	模範解答

1 次のA～Dの文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

A
スーパーマーケットに着くとお店の人が店の中を案内してくれました。店の中にはたくさん品物がありました。品物は、きれいにならべられていた。

B
見学をして、スーパーマーケットで働く人は、お客さんの事を考えて、いろいろな工夫をしているのだなと思いました。

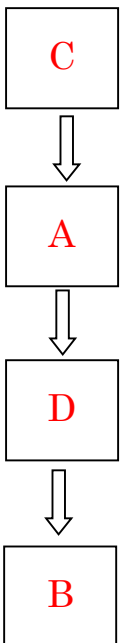
C
わたしは、社会の学習でスーパーマーケットに見学に行きました。スーパーマーケットでは、どんなくふうをしているのか調べるためです。

D
お店の人が、お客さんが取りやすいように品物を工夫してなべていることを教えてくれました。他にもお客さんが買い物をしやすいようにいろいろなくふうをしていること教えてくれました。

【文の順番をならべかえて、話の内容を組み立てる問題】

(1) AからDをお話が続くように順番をならべかえましょう。

レベル4・5



「はじめ」「中」「終わり」の組み立てを考えながら読みましょう。

【文章の文末表現から、敬体、常体の不統一という間違いを正し、よりよい表現に書き直す問題】

(2) — 線部を他の文の表現に合わせて、正しく書きかえましょう。

レベル6・7

いました。

A～Dの文の最後に注目して考えましょう。
 A：くれました B：思いました
 C：行きました D：くれました
 文末表現に合わせて書くことが大切です



復習シート 第四学年 国語



組
番号
名前

模範解答

1 次のA～Dの文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

それは、おばあちゃんが、わたしたちのために用意しておいてくれたものだ。おばあちゃんといっしょに食べたケーキは、あまくてとてもおいしかった。

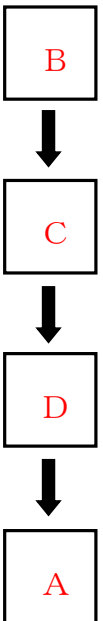
B
先週の日曜日に、わたしと弟は、二人でおばあちゃんの家に遊びに行った。

C
わたしと弟は、十分くらい歩いて、おばあちゃんの家に着きました。げんかんの前でおばあちゃんがまっついていてくれた。

D
おばあちゃんといっしょに家の中に入ると、テーブルの上においしそうなケーキがおいであるのが目に飛びこんできた。

【文の順番をならべかえて、話の内容を組み立てる問題】レベル4・5

(1) A～Dをお話が続くように順番をならべかえましょう。



「だれが」「どうした」などの主語・述語や、「それは」などの指示語に気をつけながら、場所や時間を表す言葉をヒントにして考えましょう。

【文章の文末表現から、敬体、常体を統一し、より良い表現に書き直す問題】レベル6・7

(2) ———線部を他の文の表現に合わせて、正しく書きかえましょう。

着いた

A～Dの文の最後に注目して考えましょう。

